

1. $(2x-3)^5$ の展開式を求めよ。

2. $(a-2b)^6$ の展開式で、 a^5b の項の係数は $\text{ア} \boxed{\quad}$ 、 a^2b^4 の項の係数は $\text{イ} \boxed{\quad}$ である。
 また、 $\left(x^2-\frac{2}{x}\right)^6$ の展開式で、 x^6 の項の係数は $\text{ウ} \boxed{\quad}$ 、定数項は $\text{エ} \boxed{\quad}$ である。

3. 次の式の展開式における、[]内に指定された項の係数を求めよ。

(1) $(x+2y+3z)^4$ [x^2yz]

(2) $(1+x+x^2)^8$ [x^4]

4. $\left(x+\frac{1}{x^2}+1\right)^5$ の展開式における定数項を求めよ。

5. 次の展開式における、[]内に指定された項の係数を求めよ。

(1) $\left(x^2-x^3-\frac{3}{x}\right)^5$ [x^7]

(2) $\left(a+b+\frac{1}{a}+\frac{1}{b}\right)^7$ [ab^2]

6.(1) 次の数の下位5桁を求めよ。

(ア) 101^{100}

(イ) 99^{100}

(2) 29^{51} を 900 で割ったときの余りを求めよ。

7.(1) $(1+x)^n(1+x)^n = (1+x)^{2n}$ の展開式を利用して、等式

$${}_nC_0^2 + {}_nC_1^2 + \dots + {}_nC_n^2 = {}_{2n}C_n$$

が成り立つことを証明せよ。

(2) $n \geq 2$ のとき、等式 ${}_nC_1 + 2{}_nC_2 + 3{}_nC_3 + \dots + n{}_nC_n = n \cdot 2^{n-1}$ が成り立つことを証明せよ。

(3) $\left(2x - \frac{1}{x}\right)^5$ を展開したとき、すべての項の係数の和は である。

8. $(x+5)^{80}$ を展開したとき、 x の何乗の係数が最大になるか答えよ。

1. $(2x-3)^5$ の展開式を求めよ。

解答 $32x^5 - 240x^4 + 720x^3 - 1080x^2 + 810x - 243$

解説

二項定理から

$$\begin{aligned} (2x-3)^5 &= {}_5C_0(2x)^5 + {}_5C_1(2x)^4(-3) + {}_5C_2(2x)^3(-3)^2 \\ &\quad + {}_5C_3(2x)^2(-3)^3 + {}_5C_4(2x)(-3)^4 + {}_5C_5(-3)^5 \\ &= 32x^5 - 240x^4 + 720x^3 - 1080x^2 + 810x - 243 \end{aligned}$$

別解 パスカルの三角形から

$$\begin{array}{ccccccccc} (2x-3)^5 & = 1 \times (2x)^5 + 5 \times (2x)^4(-3) + 10 \times (2x)^3(-3)^2 & & & & & & & \\ & + 10 \times (2x)^2(-3)^3 + 5 \times (2x)(-3)^4 & & & & & & & \\ & + 1 \times (-3)^5 & & & & & & & \\ & = 32x^5 - 240x^4 + 720x^3 - 1080x^2 + 810x & & & & & & & \\ & - 243 & & & & & & & \end{array}$$

2. $(a-2b)^6$ の展開式で, a^5b の項の係数は \square , a^2b^4 の項の係数は \square である。また, $\left(x^2 - \frac{2}{x}\right)^6$ の展開式で, x^6 の項の係数は \square , 定数項は \square である。

解答 (ア) -12 (イ) 240 (ウ) 60 (エ) 240

解説 $(a-2b)^6$ の展開式の一般項は ${}_6C_r a^{6-r}(-2b)^r = {}_6C_r(-2)^r a^{6-r} b^r$ a^5b の項は $r=1$ のときで, その係数は ${}_6C_1(-2) = \square$ a^2b^4 の項は $r=4$ のときで, その係数は ${}_6C_4(-2)^4 = \square$ また, $\left(x^2 - \frac{2}{x}\right)^6$ の展開式の一般項は

$$\begin{aligned} {}_6C_r (x^2)^{6-r} \left(-\frac{2}{x}\right)^r &= {}_6C_r(-2)^r \cdot \frac{x^{12-2r}}{x^r} = {}_6C_r(-2)^r \cdot x^{12-2r-r} \\ &= {}_6C_r(-2)^r \cdot x^{12-3r} \quad \dots \dots \quad (1) \end{aligned}$$

 x^6 の項は, $12-3r=6$ より $r=2$ のときである。その係数は, (1) から ${}_6C_2(-2)^2 = \square$ 定数項は, $12-3r=0$ より $r=4$ のときである。したがって, (1) から ${}_6C_4(-2)^4 = \square$

3. 次の式の展開式における, [] 内に指定された項の係数を求めよ。

(1) $(x+2y+3z)^4$ [x^2yz] (2) $(1+x+x^2)^8$ [x^4]

解答 (1) 72 (2) 266

解説(1) $(x+2y+3z)^4$ の展開式の一般項は

$$\frac{4!}{p!q!r!} x^p (2y)^q (3z)^r = \left(\frac{4!}{p!q!r!} \cdot 2^q \cdot 3^r \right) x^p y^q z^r$$

ただし $p+q+r=4$, $p \geq 0$, $q \geq 0$, $r \geq 0$ x^2yz の項は, $p=2$, $q=1$, $r=1$ のときであるから $\frac{4!}{2!1!1!} \cdot 2 \cdot 3 = 72$ **別解** $((x+2y)+3z)^4$ の展開式において, z を含む項は

$${}_4C_1(x+2y)^3 \cdot 3z = 12(x+2y)^3 z$$

また, $(x+2y)^3$ の展開式において, x^2y を含む項は

$${}_3C_1 x^2 \cdot 2y = 6x^2 y$$

よって, x^2yz の項の係数は $12 \times 6 = 72$ (2) $(1+x+x^2)^8$ の展開式の一般項は

$$\frac{8!}{p!q!r!} \cdot 1^p \cdot x^q \cdot (x^2)^r = \frac{8!}{p!q!r!} \cdot x^{q+2r}$$

ただし $p+q+r=8$ …… (1), $p \geq 0$, $q \geq 0$, $r \geq 0$ x^4 の項は, $q+2r=4$ すなわち $q=4-2r$ …… (2)のときであり, (1), (2) から $p=r+4$ …… (3)ここで, (2) と $q \geq 0$ から $4-2r \geq 0$ r は 0 以上の整数であるから $r=0, 1, 2$ (2), (3) から $r=0$ のとき $p=4, q=4$ $r=1$ のとき $p=5, q=2$ $r=2$ のとき $p=6, q=0$ よって, 求める係数は $\frac{8!}{4!4!0!} + \frac{8!}{5!2!1!} + \frac{8!}{6!0!2!} = 70 + 168 + 28 = 266$ **別解** $(1+x+x^2)^8 = \{(1+x)+x^2\}^8 = (1+x)^8 + {}_8C_1(1+x)^7 x^2 + {}_8C_2(1+x)^6 (x^2)^2 + \dots \dots$ この展開式の中で, x^4 を含む項は ${}_8C_4 x^4, {}_8C_1 \cdot {}_7C_2 x^2 \cdot x^2, {}_8C_2 \cdot 1 \cdot x^4$ よって, 求める係数は ${}_8C_4 + {}_8C_1 \cdot {}_7C_2 + {}_8C_2 = 70 + 8 \cdot 21 + 28 = 266$ 4. $\left(x + \frac{1}{x^2} + 1\right)^5$ の展開式における定数項を求めてよ。**解答** 31**解説**

展開式の一般項は

$$\frac{5!}{p!q!r!} x^p \left(\frac{1}{x^2}\right)^q \cdot 1^r = \frac{5!}{p!q!r!} x^p \cdot \frac{1}{x^{2q}} \cdot 1 = \frac{5!}{p!q!r!} x^{p-2q}$$

ただし $p+q+r=5$ …… (1), $p \geq 0$, $q \geq 0$, $r \geq 0$ 定数項は, $p-2q=0$ のときである。 $p-2q=0$ から $p=2q$ …… (2)これを (1) に代入して $3q+r=5$ ゆえに $r=5-3q$ $r \geq 0$ であるから $5-3q \geq 0$ q は 0 以上の整数であるから $q=0, 1$ $q=0$ のとき $r=5$ $q=1$ のとき $r=2$ よって, (2) から $(p, q, r)=(0, 0, 5), (2, 1, 2)$ したがって, 定数項は $\frac{5!}{0!0!5!} + \frac{5!}{2!1!2!} = 1 + 30 = 31$

5. 次の展開式における, [] 内に指定された項の係数を求めてよ。

(1) $\left(x^2 - x^3 - \frac{3}{x}\right)^5$ [x^7] (2) $\left(a+b+\frac{1}{a}+\frac{1}{b}\right)^7$ [ab^2]

解答 (1) -105 (2) 735**解説**(1) $\left(x^2 - x^3 - \frac{3}{x}\right)^5$ の展開式の一般項は

$$\frac{5!}{p!q!r!} (x^2)^p (-x^3)^q \left(-\frac{3}{x}\right)^r = (-1)^{q+r} \cdot \frac{5!3^r}{p!q!r!} x^{2p+3q-r}$$

ただし $p+q+r=5$ …… (1), $p \geq 0$, $q \geq 0$, $r \geq 0$ x^7 の項は, $2p+3q-r=7$ …… (2) のときである。(1)+(2) から $3p+4q=12$ $3p=12-4q$ と $p \geq 0$ から $12-4q \geq 0$ q は 0 以上の整数であるから $q=0, 1, 2, 3$ $q=0$ のとき $3p=12$, $q=1$ のとき $3p=8$ $q=2$ のとき $3p=4$, $q=3$ のとき $3p=0$ p は 0 以上の整数であるから $(p, q)=(0, 3), (4, 0)$ よって, (1) から $(p, q, r)=(0, 3, 2), (4, 0, 1)$ したがって, 求める係数は $(-1)^5 \cdot \frac{5!3^2}{0!3!2!} + (-1) \cdot \frac{5!3}{4!0!1!} = -90 - 15 = -105$ (2) $\left(a+b+\frac{1}{a}+\frac{1}{b}\right)^7$ の展開式の一般項は

$$\frac{7!}{p!q!r!s!} a^p b^q \left(\frac{1}{a}\right)^r \left(\frac{1}{b}\right)^s = \frac{7!}{p!q!r!s!} a^{p-r} b^{q-s}$$

ただし $p+q+r+s=7$, $p \geq 0$, $q \geq 0$, $r \geq 0$, $s \geq 0$ ab^2 の項は, $p-r=1$, $q-s=2$ のときである。 $p-r=1$ から $r=p-1$, $q-s=2$ から $s=q-2$ $p+q+r+s=7$ に代入して $p+q+(p-1)+(q-2)=7$ 整理すると $p+q=5$ また, $r=p-1$ と $r \geq 0$, $s=q-2$ と $s \geq 0$ から $p \geq 1$, $q \geq 2$ $p+q=5$ を満たす $p \geq 1$, $q \geq 2$ である整数 p , q の値は $(p, q)=(1, 4), (2, 3), (3, 2)$ $r=p-1$, $s=q-2$ に代入して, 条件を満たす p , q , r , s の値の組は $(p, q, r, s)=(1, 4, 0, 2), (2, 3, 1, 1), (3, 2, 2, 0)$

したがって, 求める係数は

$$\frac{7!}{1!4!0!2!} + \frac{7!}{2!3!1!1!} + \frac{7!}{3!2!2!0!} = 105 + 420 + 210 = 735$$

6. (1) 次の数の下位 5 衡を求めてよ。

(ア) 101^{100} (イ) 99^{100}

(2) 29^{51} を 900 で割ったときの余りを求めよ。**解答** (1) (ア) 10001 (イ) 90001 (2) 629**解説**

(1) (ア) $101^{100} = (1+100)^{100} = (1+10^2)^{100}$

$$= 1 + {}_{100}C_1 \times 10^2 + {}_{100}C_2 \times 10^4 + 10^6 \times N$$

$$= 1 + 10000 + 495 \times 10^5 + 10^6 \times N \quad (N \text{ は自然数})$$

この計算結果の下位 5 衡は, 第 3 項, 第 4 項を除いても変わらない。

よって, 下位 5 衡は 10001

(イ) $99^{100} = (-1+100)^{100} = (-1+10^2)^{100}$

$$= 1 - {}_{100}C_1 \times 10^2 + {}_{100}C_2 \times 10^4 + 10^6 \times M$$

$$= 1 - 10000 + 49500000 + 10^6 \times M$$

$$= 49490001 + 10^6 \times M \quad (M \text{ は自然数})$$

この計算結果の下位 5 衡は, 第 2 項を除いても変わらない。

よって, 下位 5 衡は 90001

(2) $29^{51} = (30-1)^{51}$

$$= 30^{51} - {}_{51}C_1 \times 30^{50} + \dots \dots - {}_{51}C_{49} \times 30^2 + {}_{51}C_{50} \times 30 - 1$$

$$= 30^2 (30^{49} - {}_{51}C_1 \times 30^{48} + \dots \dots - {}_{51}C_{49}) + 51 \times 30 - 1$$

$$= 900 (30^{49} - {}_{51}C_1 \times 30^{48} + \dots \dots - {}_{51}C_{49}) + 1529$$

$$= 900 (30^{49} - {}_{51}C_1 \times 30^{48} + \dots \dots - {}_{51}C_{49} + 1) + 629$$

ここで, $30^{49} - {}_{51}C_1 \times 30^{48} + \dots \dots - {}_{51}C_{49} + 1$ は整数であるから, 29^{51} を 900 で割った余りは 629 である。

7.(1) $(1+x)^n(1+x)^n = (1+x)^{2n}$ の展開式を利用して、等式

$${}_nC_0^2 + {}_nC_1^2 + \dots + {}_nC_n^2 = {}_{2n}C_n$$

が成り立つことを証明せよ。

(2) $n \geq 2$ のとき、等式 ${}_nC_1 + 2{}_nC_2 + 3{}_nC_3 + \dots + n{}_nC_n = n \cdot 2^{n-1}$ が成り立つことを証明せよ。

(3) $\left(2x - \frac{1}{x}\right)^5$ を展開したとき、すべての項の係数の和は である。

解答 (1) 略 (2) 略 (3) 1

解説

$$\begin{aligned}(1) \quad & (1+x)^n(1+x)^n = {}_nC_0({}_nC_0 + {}_nC_1x + \dots + {}_nC_nx^n) \\ & + {}_nC_1x({}_nC_0 + {}_nC_1x + \dots + {}_nC_nx^n) + \dots \\ & + {}_nC_nx^n({}_nC_0 + {}_nC_1x + \dots + {}_nC_nx^n)\end{aligned}$$

ゆえに、 $(1+x)^n(1+x)^n$ の展開式において、 x^n の項の係数は、 ${}_nC_k = {}_nC_{n-k}$ により

$$\begin{aligned}& {}_nC_0 \cdot {}_nC_n + {}_nC_1 \cdot {}_nC_{n-1} + \dots + {}_nC_k \cdot {}_nC_{n-k} + \dots + {}_nC_n \cdot {}_nC_0 \\ & = {}_nC_0^2 + {}_nC_1^2 + \dots + {}_nC_k^2 + \dots + {}_nC_n^2\end{aligned}$$

一方、 $(1+x)^{2n}$ の展開式において、 x^n の項の係数は ${}_{2n}C_n$

$$\text{したがって } {}_nC_0^2 + {}_nC_1^2 + \dots + {}_nC_n^2 = {}_{2n}C_n$$

$$(2) \quad k{}_nC_k = k \cdot \frac{n!}{k!(n-k)!} = n \cdot \frac{(n-1)!}{(k-1)!(n-k)!} = n{}_{n-1}C_{k-1}$$

$$\text{また } 2^{n-1} = (1+1)^{n-1} = {}_{n-1}C_0 + {}_{n-1}C_1 + {}_{n-1}C_2 + \dots + {}_{n-1}C_{n-1}$$

よって、これらのことから

$$\begin{aligned}{}_nC_1 + 2{}_nC_2 + 3{}_nC_3 + \dots + n{}_nC_n &= n({}_{n-1}C_0 + {}_{n-1}C_1 + {}_{n-1}C_2 + \dots + {}_{n-1}C_{n-1}) \\ &= n \cdot 2^{n-1}\end{aligned}$$

$$(3) \quad \text{展開式の一般項は } {}_5C_r(2x)^{5-r}\left(-\frac{1}{x}\right)^r = {}_5C_r \cdot 2^{5-r}(-1)^r x^{5-2r}$$

展開式の一般項に $x=1$ を代入すると ${}_5C_r \cdot 2^{5-r} \cdot (-1)^r$ となり、これは x^{5-2r} の項の係数である。

よって、求める和は与えられた式に $x=1$ を代入したときの値であるから

$$\left(2 \cdot 1 - \frac{1}{1}\right)^5 = 1$$

8. $(x+5)^{80}$ を展開したとき、 x の何乗の係数が最大になるか答えよ。

解答 13乗

解説

$(x+5)^{80}$ の展開式の一般項は ${}_{80}C_k x^{80-k} \cdot 5^k = 5^k {}_{80}C_k x^{80-k}$

x^k の項の係数を a_k とすると $a_k = 5^{80-k} {}_{80}C_{80-k}$

$$\begin{aligned}\text{よって } \frac{a_{k+1}}{a_k} &= \frac{5^{79-k} {}_{80}C_{79-k}}{5^{80-k} {}_{80}C_{80-k}} = \frac{1}{5} \cdot \frac{80!}{(79-k)!(80-(79-k))!} \times \frac{(80-k)![80-(80-k)]!}{80!} \\ &= \frac{1}{5} \cdot \frac{80!}{(79-k)!(k+1)!} \cdot \frac{(80-k)!k!}{80!} = \frac{80-k}{5(k+1)}\end{aligned}$$

$$[1] \quad \frac{a_{k+1}}{a_k} < 1 \text{ とすると } \frac{80-k}{5(k+1)} < 1$$

両辺に $5(k+1)[>0]$ を掛けて $80-k < 5(k+1)$

$$\text{これを解いて } k > \frac{75}{6} = 12.5$$

よって、 $k \geq 13$ のとき $a_k > a_{k+1}$

$$[2] \quad \frac{a_{k+1}}{a_k} > 1 \text{ とすると } 80-k > 5(k+1)$$

$$\text{これを解いて } k < \frac{75}{6} = 12.5$$

よって、 $k \leq 12$ のとき $a_k < a_{k+1}$

ゆえに $a_1 < a_2 < \dots < a_{12} < a_{13}$, $a_{13} > a_{14} > \dots > a_{80}$

よって、 x の 13 乗の係数が最大になる。